

## 運営推進会議 議事録

事業所名	地域密着型通所介護 レコードブック川越大手町
担当者	管理者 古嶋 洋基
所在地	川越市大手町8-6カーサボスコ1階T-103
開催日時	令和2年10月12日 月曜日 (書面開催)
開催場所	レコードブック川越大手町
出席者内訳	新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止の為、書面開催とさせて頂きました。 (但し当職員:小椋、小名木、大堀 計3名 情報共有)
議事録送付先	ご利用者代表 齋藤 章一郎 様 ご家族 齋藤 妙子 様 地域包括支援センター キングス・ガーデン 安原 和美 様 川越市自治会 第四支会 山崎 耕一郎 様 川越市民生委員 水村 富美子 様
当事業所の運營業況	令和2年10月12日現在 利用者登録人数 49名(男性20名、女性29名) 利用介護度 事業対象者2名、要支援19名、要介護28名 平均年齢 79.3歳
行事報告	集団運動テーマ実績 4月 骨盤【骨盤(土台)を正しい位置へ】 5月 背骨【背骨(大黒柱)を伸ばす】 6月 肩甲骨【肩甲骨から身体を健康に!】 7月 股関節【股関節を動かそう】 8月 呼吸【呼吸で夏を快適に】 9月 リズム【リズムで心身ウキウキ!】 10月 スタミナUP【汗をかいてスタミナUP】
主な議題	認知症ケアについて 認知症ケアマニュアルに沿って研修を行い周知する。
活動報告	・当事業所として出来る事は限られるが運動による脳の活性化や、日頃のコミュニケーションにより各利用者の違和感のある【行動・言動】の変化を、まずはスタッフと共有し我々デイサービスの役割の中で、【気付き】と【情報共有】が重要なポイントと位置づけ、関連各所との協力を図っていく。また、認知症は進行性のある病気なので抑制(進行予防)が可能であり、その事も周知し今後の活動に盛り込む。 ・当事業所で行っている運動プログラムを遂行すると共に、利用者の休憩時間を利用して、コミュニケーションを積極的に行う。

	<p>また、認知症予防の観点から個別運動時を活用し、脳トレの一環として早口言葉などを組み入れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の理解を深め、当事業所では現状、中程度の症状まで受入れ可能と考える。</li> <li>・認知症に係る大枠としてのケアと対応を共有できた。</li> </ul>
出席者からの評価	書面開催の為、資料配布のみと致します。
要望、意見及び助言	<p>すでに熱中症を危惧する季節を過ごし、その予防方法をご家族からレクチャーしてほしいとの要望を頂く。</p> <p>利用者のご自宅の過ごし方や水分補給の頻度、容態等について情報交換できるようにスタッフは努めると共に、レクリエーションの際は定期的にその予防方法をお知らせした。</p>
今後の課題	新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止については、既に長期化も視野に、特に注意しながら今後もその予防を持続するにあたり、利用者スタッフのメンタル面もしっかり管理・フォローアップしていかなくてはならない。
次回の開催予定	<p>日時: 令和3年4月吉日</p> <p>場所: レコードブック川越大手町 店舗内にて</p>